弘前・岩木・相馬

農業経営改善計画認定申請書 （ 新規 ・ 更新 ・ 変更 ）

年　　月　　日

○	弘前市長　殿
	青森県知事　殿
	東北農政局長　殿
	農林水産大臣　殿

申請者				
	住所		連絡先	
	フリガナ		フリガナ	
	個人・法人名	（印）	代表者氏名（法人のみ）	
	生年月日・法人設立年月日		法人番号	

農業経営基盤強化促進法（昭和５５年法律第６５号）第１２条第１項の規定に基づき、次の農業経営改善計画の認定を申請します。

農　業　経　営　改　善　計　画

①　農業経営体の営農活動の現状及び目標

（１）営農類型

現　　状	目標（　年）
□稲作 □麦類作 □雑穀・いも類・豆類 □工芸農作物 □露地野菜 □施設野菜 □果樹類 □花き・花木 □その他の作物（　　）　□複合経営 □酪　農 □肉用牛 □養　豚 □養　鶏 □養　蚕 □その他の畜産（　　）	□稲作 □麦類作 □雑穀・いも類・豆類 □工芸農作物 □露地野菜 □施設野菜 □果樹類 □花き・花木 □その他の作物（　　）　□複合経営 □酪　農 □肉用牛 □養　豚 □養　鶏 □養　蚕 □その他の畜産（　　）

（２）農業経営の現状及びその改善に関する目標

	現状	目標（　年）		現状	目標（　年）		
年間所得	万円	万円	年間労働時間	時間	時間	主たる従事者の人数	人
主たる従事者１人当たりの年間所得	万円	万円	主たる従事者１人当たりの年間労働時間	時間	時間		

②　農業経営の規模拡大に関する現状及び目標

（１）生産

作目・部門名（耕　種）	現　状		目標（　年）		作目・部門名（畜　産）	現　状		目標（　年）	
	作付面積(a)	生産量	作付面積(a)	生産量		飼養頭数（頭、羽）	生産量	飼養頭数（頭、羽）	生産量

（２）農畜産物の加工・販売その他の関連・附帯事業（売上げ）

事　業　内　容	現　状	目　標（　年）
	万円	万円
	万円	万円
	万円	万円
	万円	万円

（３）農用地及び農業生産施設

ア　農用地

区　分	所在地		地目	現　状 (a)	目標（　年） (a)
	都道府県名	市町村名			
所有地					
借入地					
その他					
経 営 面 積 合 計					

イ　農業生産施設

種　別	所在地		規　模			
			現　状		目標（　年）	
	都道府県名	市町村名	棟	㎡	棟	㎡
経 営 面 積 合 計						

③　生産方式の合理化に関する現状と目標・措置

④　経営管理の合理化に関する現状と目標・措置

⑤　農業従事の態様の改善に関する現状と目標・措置

⑥　その他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置

（参考）経営の構成

（１）構成員・役員

氏　名 (法人経営にあっては役員の氏名)	年齢	性別	代表者との続柄(法人経営にあっては役職)	現　状			見通し（　年）		
				担当業務	主たる従事者	年間農業従事時間	担当業務	主たる従事者	年間農業従事時間
			（代表者）						

（２）雇　用　者

常時雇（年間）	実 人 数	現状	人	見通し	人
臨時雇（年間）	実 人 数	現状	人	見通し	人
	延べ人数	現状	人	見通し	人

（別紙）生産方式の合理化に係る農業用機械等の取得計画

農業用機械等の名称　※該当機械等に○		数量
	スピードスプレヤー	
	乗用草刈機	
	運搬車	
	高所作業機	
	トラック	
	フォークリフト	
	トラクター	
	田植機	
	コンバイン	
	乾燥機	
	農舎	
	ビニールハウス	

（参考）農業用機械等の詳細

現状の数量	目標年の数量

備考

「農業用機械等の名称」欄には、生産方式の合理化のために、取得する予定の農業用の機械及び装置、器具及び備品、建物及びその附属設備、構築物並びにソフトウェア等を記載する。

（②「（３）農用地及び農業生産施設」に記載しているものは記載不要。）